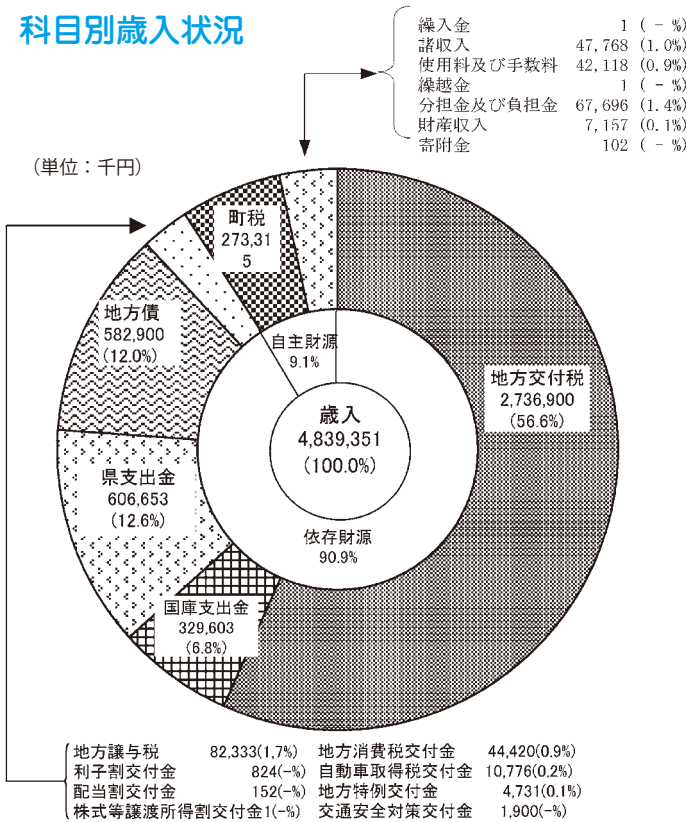


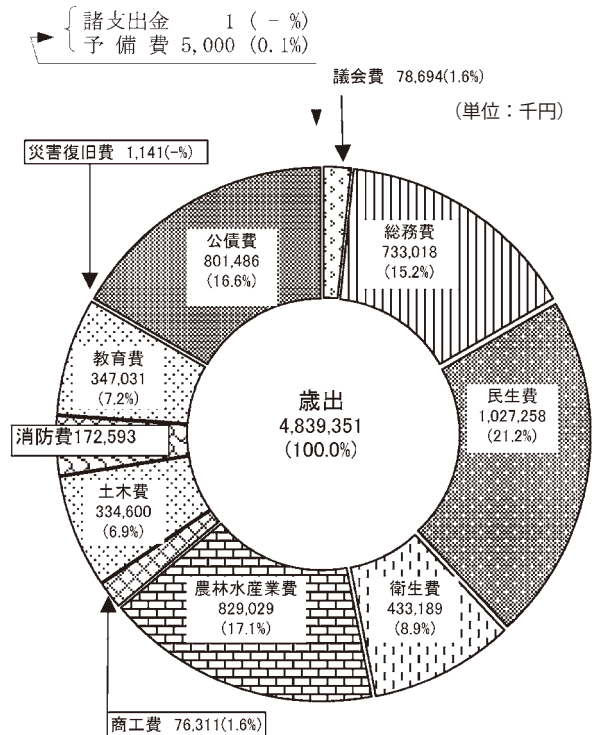
平成21年度一般会計予算 48億3,935万円

(前年度と比較すると3.5%の減です。)

科目別歳入状況



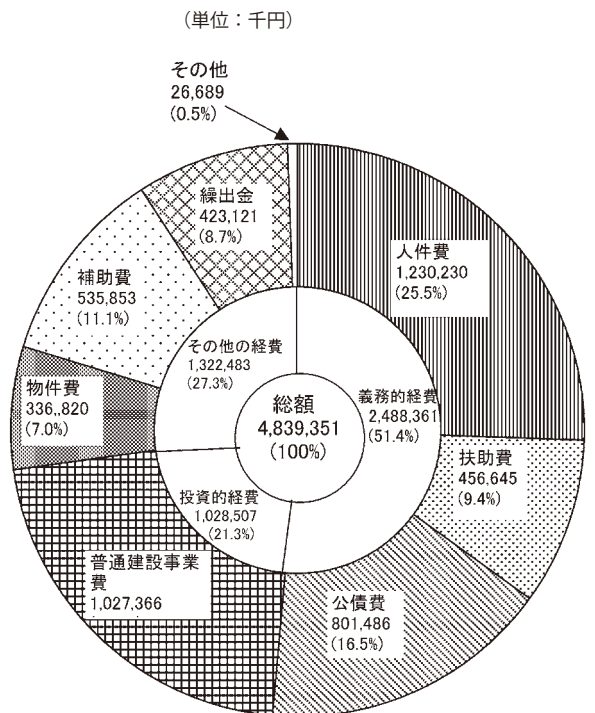
科目別歳出状況



一般会計性質別歳出内訳 (単位：千円、%)

科目	予算額	構成比	科目	予算額	構成比
1 人 件 費	1,230,230	25.5	5 補 助 費	535,853	11.1
(1) 議員委員等報酬手当	94,948	2.0	(1) 国 及 び 県	638	0.0
(2) 特別職の給与	25,489	0.5	(2) 一 部 事 務 組 合	300,356	6.2
(3) 職 員 給	773,753	16.0	(3) そ の 他	234,859	4.9
(4) 職員共済組合負担金	182,795	3.8	6 普 通 建 設 事 業 費	1,027,366	21.3
(5) 退職手当組合負担金	152,445	3.2	(1) 補 助 事 業 費	744,161	15.4
(6) 災 害 補 償 費	800	0.0	(2) 単 独 事 業 費	163,620	3.4
(7) そ の 他			(3) 県 営 事 業 負 担 金	119,585	2.5
2 物 件 費	336,820	7.0	7 災 害 復 旧 事 業 費	1,141	0.0
(1) 賃 金	62,704	1.3	(1) 補 助 事 業 費		
(2) 旅 費	21,761	0.4	(2) 単 独 事 業 費	1,141	0.0
(3) 交 際 費	800	0.0	8 公 債 費	801,486	16.5
(4) 需 用 費	89,854	1.9	(1) 元 利 償 還 金	799,486	16.5
(5) 役 務 費	25,027	0.5	(2) 一 時 借 入 金 利 子	2,000	0.0
(6) 備 品 購 入 費	4,658	0.1	9 積 立 金	100	0.0
(7) そ の 他	132,016	2.8	10 投 資 及 び 出 資 金	2,340	0.0
3 維 持 補 修 費	14,249	0.3	11 貸 付 金	5,000	0.1
4 扶 助 費	456,645	9.4	12 繰 出 金	423,121	8.7
			13 予 備 費	5,000	0.1
			歳 出 合 計	4,839,351	100.0

性質別内訳



平成二十一年度
各特別会計予算
です。

(単位：千円)

国民健康保険特別会計予算	1,203,201
老人保健特別会計予算	3,163
介護保険特別会計予算	880,397
後期高齢者医療特別会計予算	152,087
徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計予算	84,467
簡易水道特別会計予算	260,964
上水道事業会計予算	92,466
合 計	2,676,745

伊仙町議会構成

議 長 上 木 勲

副 議 長 常 隆 之

総務文教厚生常任委員会

委員 長	杉 並 廣 規
副委員 長	永 岡 良 一
委 員	清 水 喜 玖 男
委 員	樺 山 一
委 員	具 伊 佳 彦
委 員	富 岡 壮 史
委 員	上 木 勲

経済建設常任委員会

委員 長	伊 藤 一 弘
副委員 長	幸 浩 三
委 員	美 島 盛 秀
委 員	琉 理 人
委 員	幸 山 佳 津 也
委 員	上 木 廣 志
委 員	常 隆 之

議 会 運 営 委 員 会	委員 長 杉並廣規 副委員 長 伊藤一弘・永岡良一・幸浩三・常隆之
徳之島地区消防組合議員	清水喜玖男・伊藤 一弘・幸 浩三
徳之島地区介護保険組合議員	琉 理人・杉並 廣規・永岡 良一
徳之島愛ランド広域連合組合議員	上木 廣志・美島 盛秀・幸山佳津也
議 会 選 出 監 査 員	琉 理人
議 会 広 報 委 員	委員 長 杉並廣規 副委員 長 伊藤一弘・永岡良一・幸浩三・常隆之

※ 議員定数：14名 ※ 現議員数：14名・任期（平成18年2月3日～22年2月2日）

平成21年第2回伊仙町議会臨時会議事日程〔第1号〕

平成21年2月16日（月曜日）午前10時 開議

番 号	議 案 等	可決状況
承認第1号	伊仙町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	可決
議案第1号	平成20年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）について	原案可決
議案第2号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び 鹿児島県市町村総合事務組合規約の変更について	可決
議案第3号	「長寿者のライフスタイルの知恵活用モデル事業」情報通信システム 構築業務委託契約について	可決
議案第4号	平成20年度伊仙町一般会計補正予算（第7号）について	原案可決
議案第5号	平成20年度伊仙町介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第6号	平成20年度伊仙町簡易水道特別会計補正予算（第4号）について	原案可決



喜念ロッジの建設現場を視察



栽培技術の向上を目指して
(百菜ハウス)



伊仙小学校の建設推進員委員長から説明

一般質問



杉並議員

《橋の点検状況について》

問 町民の安全な通行を確保するには、橋の安全点検を実施し、予防的に修繕を行うことが必要であると考えます。

答 橋の点検状況に関しては、老朽化した橋梁等をしつかりチェックして大きな事故が起きる前に対応しなければなりません。

町の橋梁が28橋のうち15m以上が5橋、15m以下が23橋でございます。橋梁の点検計画書を21年度に策定、22年・23年度に総点検を実施との計画書を県に提出してございます。

《出産助成事業について》

問 具体的には、分娩に伴う妊産婦や付添人の交通費・宿泊費について助成するなど、出産を支援する制度を整えるという考えはないか。

答 具体的には、交通費とか、宿泊費とかは考えておりませんが、第一子目から子育て支援金の支給を考えています。



小島地区の水道管敷設事業

《財政指数の改善について》

問 経常収支比率の問題であります。平成17年度が94.5%、平成19年度が89.9%と70%の警戒ラインを既に突破しており、80%を超え、90%近くになり、財政運営が破綻することも予測されるのでありますが、何らかの改善策はないか。

答 一つの方法として、徴収率の向上、給水停止の断行や法的措置を執って行くが、しかし、まだまだ不十分であります。主として、人件費であり職員の特殊勤務手当の廃止を含め、町長の給与の一割減額という形で抑制をしている。

《地方債の繰上償還について》

問 平成19年度から21年度までの臨時特例措置として、「繰上償還についての基本的な考え方」に規定する「四条件」を満たし、高利の分を繰上償還する

事を実施し、将来の財政負担を軽減すべきと考えるがどうか。

答 19年度に一般会計で償還一件と診療所1、370万円ほど繰上償還し、20年度においては7件8、613万8千円を償還し、21年度には114万9千円繰上償還しているところです。

《伊仙町職員定数条例について》

問 伊仙町集中改革プランに基づいて積極的な行財政改革を断行されたのか、この1年間で、いつ定数条例を改正し人件費を抑制されたか。

答 伊仙町職員定数条例に関しては、平成20年度に関しては、職員定数の改正は行っておりません。

伊仙町集中改革プランに基づいて、平成21年度までに職員定数目標が140人になっております。このことは、実現しているかと考えています。今後150人の定数を暫時減らしていかなければなりません。

問 保育所の定員・幼稚園の教諭・小学校用務員の減は何名か。

答 幼稚園9名の内、6名が残っています。

用務員は、11小中学校のうち7学校において削減しました。

保育所につきましては、犬田布保育所4名、現在民間に移管しております伊仙保育所が4名ですが、3月31日をもって役場内の勤務になる予定です。



美島議員

《町づくり交付金事業について》

問 1月・2月の利用者数と収入は。

答 1月が9,327人、2月が8,049人の合計17,376人の利用がありました。収入は944,100円です。会員料金と別です。1月の会員数が627人、2月が610人です。

問 厳しい運営が予想される中、今後の集客力(利用者)の増加にどう取り組むか。

答 職員の給与等を含め維持管理費が1億5,000万円ほど考えられるようですが、会員数を1,000人以上、一日平均500人以上の利用者を目標にしないと運営はかなり厳しくなります。今後さらに努力します。

問 直売所「百菜」がオープンしますが、組合員・組織・販売品目等全体計画の説明を。

答 組合員数が5団体と、129名で、役員が8名、常勤職員が3名、専属スタッフが4名、パートスタッフが20名です。委託販売、自社製品販売、通信販売、交流販売をします。年間収支を1億2,591万2,000円予定しています。

問 駐車場や、屋外広場の整備、図書館のリニューアルの計画は進んでいるのか。

答 平成17年度から始まりましたが、まちづくり交付金事業も本年度で終わりますが、5月下旬には工事も終わり、今年度は中央公民館を図書館として、改修計画を立てており、この事業を終える予定です。

《農業振興について》

問 徳之島愛ランド広域連合で計画中の、食肉加工センターの建設実現に向けての取り組みについて

答 国会議員、県議会議員、県の保健福祉部長の行政視察もあり、早急に修復改築をしないとイケないということで奄振予算の中で、要望活動をしており、奄美全体を含めた食肉加工センターとして、共通認識をもって計画をしていくことが大切で、今後は増頭計画等又、地産地消を進めていく上でも時期に合った事業だと考えておりますので頑張つて参ります。

今後は、遊休地活用等前向きに進めて参ります。



徳之島愛ランド広域食肉センター現況

《学校教育について》

問 地域に開かれた学校運営について、学校行事等にはどのような行事があるのか。

答 「儀式的行事」、「文化的行事」、「健康安全体育的行事」、「遠足、集団宿泊的行事」、「勤労・生産・奉仕的行事」があります。

問 形式的にならずに、将来の伊仙町を担っていく、子供たちの教育をどう考えるのか。

答 学習や、スポーツはもちろんですが、多くのことを実践活動させるためには、学校・家庭・地域が一体となって取り組んでいくことが大事です。

《定額給付金について》

問 今後のスケジュールについて

答 2月1日現在、対象者数7,473人で給付総額が1億2,652万円です。

問 プレミアム振興券発行で、地域の活性化ができないか。

答 今後、商工会等とも協議してまいります。

《緊急雇用生活支援対策本部設置について》

問 対策本部の立ち上げの役割と内容は。

答 今後の景気動向を見たとき、Iターン・Uターンが増えるであろう、その対応として出発しました。実際、今年度は41名増になっています。

生活全般的な調査の中で、住宅問題、仕事の紹介等24件取り扱っています。

(一般質問終り)

《陳情第1号》

「奄美大島信用金庫伊仙支店の開設について」の要望書

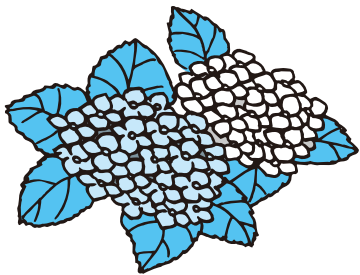
総務文教厚生常任委員会委員長報告をします。

総務文教厚生常任委員会に付託されました「陳情第1号 奄美大島信用金庫伊仙支店の開設についての要望書」は、3月17日、議場において幸多伊仙町商工会長及び商工会事務局職員から陳情書の提出の経緯を説明していただきました。

この後、総務文教厚生常任委員会5名の出席の元、総務課長・企画課長から意見を聴取し、調査した結果、鹿児島銀行伊仙支店の閉店後の国庫金の受け入れ業務など、町内の経済活動に欠かせないとの意見で一致しました。

したがって、「陳情第1号 奄美大島信用金庫伊仙支店の開設について」は採択すべきものと決定しました。

以上、報告します。



《陳情第2号》

「定額給付金の支給についての陳情書」

総務文教厚生常任委員会報告をします。

総務文教厚生常任委員会に付託されました「定額給付金の支給についての陳情書」は、3月17日、議場において幸多伊仙町商工会長及び商工会事務局職員から陳情書の提出の経緯を説明していただきました。

この後、総務文教厚生常任委員会5名の出席の元、総務課長・企画課長から意見を聴取した。内容として ①執行部から出来るものがあれば前向きに検討する ②プレミアムなどあれば6月議会でも検討できる ③現金振り込みが原則であり3月申請書を送付 ④プレミアムなどかかる費用は、町の負担もだが商工会の負担も必要であり、今後協議してゆく必要がある。など、今後詰めていくことので、地域の活性化を図ることの意見が多かった。

従って、「陳情第2号 定額給付金の支給についての陳情書」については、継続審査としました。

以上、報告します。



伊仙町堆肥生産組合未収金調査特別委員会 委員長報告

平成20年9月24日設置の伊仙町堆肥生産組合未収金調査特別委員会の報告をします。

平成21年3月17日開催された同委員会において、前もって資料提出要求に対して、平成21年3月16日付けで「伊仙町堆肥生産組合の不明金に関する調査結果について」及び「平成14年度理事会資料」の提出がありました。

この資料に基づき、当時の経済課長や事件本人との協議経過について執行部からこれまでの経緯について説明を求め、各委員から質疑を交わしました。

伊仙町堆肥生産組合の方針として、告訴を断念し、債務の回収を念書に基づき優先及び抵当権の設定並びに関係機関へ最終報告書提出の方針が説明された。

しかしながら、事件本人との債務額以外の不明金についての理事会での承認や組合長としての責任問題に議論が集中しました。

この結果を踏まえ、当調査委員会としては債務額以外の不明金について税理士を入れた調査が必要と判断され、次回予定の6月議会まで報告を求める意見が出ました。

よって、「税理士を入れて、精査することを特別委員会として決議する」と委員長が締めくくり、伊仙町堆肥生産組合未収金調査特別委員会をとりました。

以上報告します。

行財政改革調査特別委員会 委員長報告

平成18年6月21日設置の行財政改革調査特別委員会の報告をします。

当調査特別委員会は、平成18年度4回の委員会を開催し、平成17年度策定された伊仙町集中改革プランの実行や平成18年度の議員定数減など行財政改革を、執行部・議会で進めてきました。

昨日、3月17日に開かれた当調査特別委員会では、執行部から進捗状況など報告をさせました。なお、資料を配付し、質疑を求めました。

委員からの質問では、基本計画の目標年度について質疑があり、執行部から、基本計画は平成21年度末とのことで目標に向けて努力しているとのことでありました。

このほかに、質疑が無く当初の目的が進んでいることから、当調査特別委員会の目的は達成できた。よって、「行財政改革調査特別委員会」は、今回解散することになりました。

以上で、報告を終わります。

徳之島農業高校跡地利用計画調査特別委員会委員長報告

平成19年6月12日設置の徳之島農業高校跡地利用計画調査特別委員会の報告をします。

昨日、3月17日に全員協議会として、徳之島農業高校跡地の教員住宅の現況調査を行いました。5棟11戸の住宅については、払い下げ申請も終わっており、平成21年3月2日付けで無償譲渡がなされており、また、平成20年11月12日から、弓道場・グラウンド・テニスコート・武道場・屋内体育館・同横のトイレなど伊仙町へ無償貸し付けが行われていることを、担当課から説明がありました。

委員会開催は、平成18年度1回、平成19年度3回、平成20年度4回を数え、平成21年4月からは伊仙小学校の新增改築に伴

い、仮校舎として使用すると、執行部から説明がありました。

今後は、検討委員会が設置されており、委員会の中で計画をし、有効に活用していただきたい。

以上から、当委員会の初期の目的が達成されており、委員会で、今回委員会を解散することにしました。

以上で、報告を終わります。

旧徳之島農業高校跡地の跡地現況調査



徳之島三カ町議員大会開かれる

徳之島三カ町議会議員連絡協議会(会長・上木勲伊仙町議会議長)主催の議員大会が3月23日「ほーらい館」で盛大に行われました。各町2年の持ち回りで行われており、この中で6月11日に知名町で開かれる奄美群島市町村議会議員大会への提出議題も承認されました。今回は、天城町から提出議題の当番となっており、提出議題は「平土野港の整備計画の継続について」であります。

昨年は、伊仙町からの提出議題は「徳之島愛ランド広域連合食肉センターの新增改築整備について」であり、現在県においても継続審査中ですが、早期の整備が待たれます。ちなみに、去る1月29日三町議会議員先進地研修で、鹿児島市の食肉センターの整備状況及び運営等について研修しました。

3町議会議員連絡協議会での食肉センター研修



奄美群島市町村議会議員大会への提出事項を協議する徳之島3町議会議員大会(ほーらい館)

先進地研修会(食肉センター 鹿児島市)



平成21年 第1回伊仙町議会定例会 全議案

番号	議 案 等	採決結果
陳情第1号	奄美大島信用金庫伊仙支店の開設について	採択
陳情第2号	定額給付金の支給についての陳情書について	継続審査
陳情第4号	「伊仙町議会へ緊急陳情」について	不採択
議案第7号	伊仙町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	可決
議案第8号	伊仙町男女共同参画推進条例の制定について	可決
議案第9号	徳之島交流ひろば「農林水産物直売所」の設置及び管理に関する条例の制定について	可決
議案第10号	伊仙町公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例の制定について	可決
議案第12号	伊仙町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決
議案第13号	徳之島交流ひろば「ほーらい館」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第14号	伊仙町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第15号	伊仙町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第16号	伊仙町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第17号	伊仙町長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第18号	伊仙町子育て支援金支給条例の一部を改正する条例について	可決
議案第19号	伊仙町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第20号	伊仙町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第21号	伊仙町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決
議案第22号	伊仙町へき地保育所設置条例の一部を改正する条例について	可決
議案第24号	伊仙町立保育所設置条例を廃止する条例について	可決
議案第25号	平成20年度伊仙町一般会計補正予算(第8号)について	原案可決
議案第26号	平成20年度伊仙町介護保険特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第27号	平成21年度伊仙町一般会計予算について	原案可決
議案第28号	平成21年度伊仙町国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第29号	平成21年度伊仙町老人保健医療事業特別会計予算について	原案可決
議案第30号	平成21年度伊仙町介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第31号	平成21年度伊仙町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第32号	平成21年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計予算について	原案可決
議案第33号	平成21年度伊仙町簡易水道特別会計予算について	原案可決
議案第34号	平成21年度伊仙町上水道事業会計予算について	原案可決
議案第35号	鹿児島県市町村総合事務組合の財産処分について	可決
議案第36号	伊仙町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決
議案第38号	伊仙小学校新增改築工事(建築工事 1工区)請負契約の締結について	可決
議案第39号	伊仙小学校新增改築工事(建築工事 2工区)請負契約の締結について	可決
議案第40号	伊仙小学校新增改築工事(建築工事 3工区)請負契約の締結について	可決
議案第41号	伊仙小学校新增改築工事(杭工事)請負契約の締結について	可決
議案第42号	平成20年度有機物供給センター液肥散布車購入契約について	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補の推薦につき意見を求めることについて	可決
同意第1号	固定資産税評価審査委員会委員の選任について	可決
同意第2号	固定資産税評価審査委員会委員の選任について	可決
同意第3号	固定資産税評価審査委員会委員の選任について	可決
発議第1号	伊仙町職員定数条例の一部を改正する条例について	不採択

※ 通し番号で抜けているのは、取り下げがあった議案です。

平成21年度 議員派遣予定表

派 遣 期 間			派遣目的及び派遣先	派遣議員
年	月	日		
2 1	4	9	大島郡町村議会議長会（奄美市）	議 長
		2 4	県政説明会・県庁奄美会員との合同研修会（鹿児島市）	議 長
	5	1 3	パソコン研修会（初級編）	希望者
		1 4	県下常任委員会別研修会（鹿児島市）	全議員の半数
		1 4	各種協議会総会（奄美市）	議 長
	6	4, 5	県下正副議長研修会（隔年実施；霧島市）	正副議長
		1 1	奄美群島市町村議会議員大会（知名町）	全議員
	7	2 8	パソコン研修会（ワード中級編）	希望者
		29,30	常任委員長研修会	常任委員長
	8	6	市町村政研修会（鹿児島市）	全議員の半数
		7	パソコン研修会（エクセル中級編）	議 長
		1 5	議会広報研修会（鹿児島市）	広報委員
	1 0		大島郡町村議長会研修会（奄美市）	議 長
2 2	1	2 6	県下町村議会議員研修会（鹿児島市）	全議員の半数
		2 7	パソコン研修会（ホームページ作成編）（鹿児島市）	希望者
	2	中旬	大島郡正副議長会及び市町村長、議長合同会（奄美市）	議長・副議長
		2 3	県下町村議会議長会定期総会（鹿児島市）	議 長

※ 派遣日が空欄になっている箇所については未定

議会のうごき

平成21年1月

- 5日 伊仙町出初め式（伊仙小学校）
- 6日 伊仙町出初め式（伊仙小学校）
- 6日 議会運営委員会
- 13日 第1回臨時議会
- 16日 徳之島三ヶ町議会議員食肉センター研修（株 ミートセンターかこしま）
- 29日 徳之島三ヶ町議会議員連絡協議会役員会
- 13日 徳之島三ヶ町議会議員連絡協議会役員会（中央公民館ホール）
- 16日 第2回臨時議会
- 17日 正・副議長研修会（奄美サンプラザホテル）
- 18日 市町村長・議会議長合同会（ ）
- 18日 奄美群島広域事務組合議会（ ）
- 21日 市町村議会議長会（ ）
- 21日 奄美振興委員会委員長・事務局長就任祝賀会（ほーらい館）
- 24日 鹿児島県町村議会議長会定期総会（鹿児島市自治会館）
- 26日 監査員総会（鹿児島市）
- 3月
- 3日 戦艦大和慰霊塔建立委員会（伊仙町役場）
- 5日 議会運営委員会
- 9～30日 第1回定例議会
- 23日 徳之島三ヶ町議会議員大会（ほーらい館）
- 24日 介護保険組合議会（徳之島町）
- 4月
- 6日 戦艦大和を旗艦とする戦没将士慰霊祭（犬田布岬）
- 9日 議会議長・事務局長合同会（奄美会館）
- 12日 公設直売所「百菜」オープン（徳之島交流ひろば）
- 16日 議会事務局長会（霧島市）
- 24日 県政説明会（鹿児島県庁講堂）
- 24日 県庁奄美会員との合同懇親会（城山観光ホテル）

平成21年度当初予算 75億1,600万円

平成21年度の一般会計並びに特別会計予算案は、3月定例会の会期中に予算審査特別委員会（杉並 廣規委員長）を設置し、慎重審議を経て、3月30日の最終本会議で起立採決による全会一致で可決成立しました。

一般会計当初予算は、対前年度比3・5%減の48億3,935万1,000円となりました。

行政の健全化を示す「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債比率」「将来負担比率」の比率においては、国保会計の影響による連結実質赤字比率が高くなっており、今後とも財政の健全化に向けた対策が必要になります。

最小の経費で、最大の効果が得られるように執行部と議会が車の両輪となれるよう切磋琢磨してゆく所存です。

平成21年度伊仙町一般会計予算他 7特別会計予算審査会委員長報告

○杉並委員長報告

予算審査特別委員会に付託されました、議案第27号 平成21年度伊仙町一般会計予算及び各特別会計予算について、去る3月13日、3月16日の2日間にわたり予算審査特別委員会を開きました。その審査の経過と結果についてご報告申し上げます。

まず、開会直後に執行部より予算書の内容について詳細説明を求め、それを受けて各委員よりそれぞれの質疑があり、財政難の中にあつて予算が有効かつ適正に計画されているか答弁をもとめ審査を行いました。

それを集約すると、各課において当初計画されていた事業を推進していく上で、計画性や実効性に欠けるものが見受けられ、今後の計画立案では十分な配慮が必要である。

その中で、特にサトウキビではハーベスター部会における使用料金の統一化及び町の指導力不足の問題が指摘されました。

畜産については、養豚の計画がある農家に対応できるよう農政局など関係機関の情報を取って、事業推進出来るよう調査等について取り組んでいただきたい。

園芸関係においては、バレイショ選果機の施設整備についても、従来に増す指導助言や徳之島交流ひろば「農林水産物直売所」の運営や、野菜の育苗ハウスでの研修及び管理対策または、沖繩仕様のハウス事業導入についても意見が出され、今後、農家の負担軽減に向けた取り

組みなど質疑があり、「努力していく」との答弁であった。

「ほーらい館」については、会員数の目標設定及び、会費の日数・月別徴収の取り扱いにおけるシステム変更や、経費の削減計画への取り組み、燃料費・電気代などコスト削減が必要との質疑がありました。

また、多額の繰入金においては、6月議会において、減額補正で対応することであった。

「農林水産物直売所」が委託販売を予定している、農産物販売グループの「百菜」への貸し付け金についても、未回収が生じたときの責任問題等質疑があり、責任もって対応する答弁があつた。

採決の結果、

- 平成21年度 伊仙町一般会計予算
- 平成21年度 伊仙町国民健康保険特別会計予算
- 平成21年度 伊仙町老人保健特別会計予算
- 平成21年度 伊仙町介護保険特別会計予算
- 平成21年度 伊仙町後期高齢者医療特別会計予算

平成21年度 徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計予算

平成21年度 伊仙町簡易水道特別会計予算

平成21年度 伊仙町上水道事業特別会計予算
については、全会一致で原案のとおり可決することと決定いたしました。

編集後記

農家の皆さま、さとうきびの収穫、今年は台風被害もなく大豊作で明るい話題ではないでしょうか。

バレイシヨの市場価格も後半には順調に高騰し、農家の皆様方にとっては満面の笑顔のうちに、収穫を終えることができました。

しかし、畜産農家にとりましては、世界的不況で価格の低迷で厳しい状況下におかれておりますが、農家の皆さまと行政・議会が一丸となって取り組まねばなりません。

議会としましては、皆さまの声を町政に反映し、議会活動を通して課題解決に全力を尽くします。

町政の課題については、どしどし議会の方へご意見をお寄せください。

共に課題解決し、町政発展の為にがんばりましょう。

終わりに、6月定例会への傍聴をお待ちいたしております。

広報委員会

- 委員長 杉並 廣規
- 副委員長 伊藤 一弘
- 委員 永岡 良一
- 委員 幸 浩三
- 委員 常 隆之